

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス つくしんば	公表日	令和 7年 3月 17日	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4 はい	1 いいえ	工夫している点 ・基準は満たしており、遊びの場、机上活動の場、静養の場を部屋で分けて使用している。
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5 はい	0 いいえ	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3 はい	2 いいえ	・建物自体が古いため、バリアフリー化は難しい。子どもたちが利用しやすいように配慮している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5 はい	0 いいえ	・基本的な活動空間は決まっているが、利用児の人数・特性により、テーブルを移動させ、利用児にもその都度周知して活動している。
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5 はい	0 いいえ	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4 はい	0 いいえ	・わからない（1票）
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5 はい	0 いいえ	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4 はい	0 いいえ	・わからない（1票）
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0 はい	4 いいえ	・第三者の方がいらっしゃるのか分からない。 ・わからない（1票）
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5 はい	0 いいえ	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5 はい	0 いいえ	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5 はい	0 いいえ	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5 はい	0 いいえ	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5 はい	0 いいえ	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3 はい	0 いいえ	フォーマルなアセスメントについては外部や保護者によるインフォーマルは○（△1票）。 ・無記入2票
適切な支援の提供	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5 はい	0 いいえ	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5 はい	0 いいえ	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5 はい	0 いいえ	・固定化しないよう、新しい活動を取り入れるよう、スタッフ間でアイディアを出している。
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5 はい	0 いいえ	

支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	20	5	0		
	21	5	0		
	22	5	0		
	23	5	0		
	24	4	0		・地域交流がまだ足りないように感じる。 ・無記入1票
	25	5	0	・毎日のおやつは、50円分自分で選ぶ方式。買い物体験で選択する力を養っている。	
	26	5	0		
	27	5	0		
	28	5	0		
	29	3	2	・今年度は小学校1年生がない。 ・児発の支援事業所とは連絡することはある。相談さんや保護者さんからの聞き取りのみ。	・保育所・幼稚園に直接連絡はできていない。
	30	4	1	・事業所へ直接ではないが、相談事業所には情報提供をしっかり行っている。 ・会議があったり。次行かれる事業所さんから連絡があつた時は情報提供をしています。	
	31	4	0	・すぎのこ園さんと連携をし、研修にも参加している。	・無記入1票
	32	5	0	・花園学童と交流をしている。	
関係機関や保護者との連携	33	5	0		
	34	5	0		
	35	2	3		・ペアトレをしていない。 ・今後、家族等の参加できる研修を開催したり、情報提供をしていきたい。
	36	5	0		
	37	5	0		
	38	5	0		
	39	5	0		
	40	4	1	・保護者会できょうだい児さんの参加もしていただいている。	・コロナ以降、「つくクロカフェ」を開催できていない。今年度開催予定。
	41	5	0		
	42	5	0		

	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	・ご近所さんに行事の参加をしていただいている。	・コロナ以降できていない。
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2		・医師の指示書はもらっていない。 ・保護者から医師の指示書をいただいた事がない。
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		・無記入 1票
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	・保護者が手に取れる場所に計画書を置きいつでも見て頂ける状態である。	・無記入 1票
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	・身体拘束する児がない。 ・身体拘束は行っていない。もし、そのような事があれば対応していく。	